

# 座長 矢澤祐史の ありのまま、 心のまま vol.8

RECLAIM STYLE  
(リクレイムスタイル)

リサイクルが他の物に変換して新たなものに利用するという意味なら、ワンネスグループのメインストリームは"リクレイム"。  
"素材をより本来の状態に近づけて再利用する"ということ。  
依存症からの回復の定義を探すなら、僕にとってのそれは"Meister Addict"(熟練したアディクト)として生きることもその一つ。  
時間が経つほど魅力を増す古い木のような「パーフェクトな不完全さ」という質感に多くの人が魅了されるように、いいものはいいという価値が残るのも真の生き方だろう。



自分にとって何がベストかを決めるのは、僕たちの役目であり、自分と共にいる勇気を高めることが、それなら僕の胸は高鳴る。  
何が自分にとってベストなのか内なる声に耳を澄ますのは楽しい。それは自分にしか分からないことだから。  
葛藤と試行錯誤に満ちた「決して完璧ではない」プロセスを通して生きる、そういうことを望んで選択できるなら、それは僕に与えられた素晴らしい贈り物なんじゃないかと思う。

## ～ONENESS GROUPにご支援を～

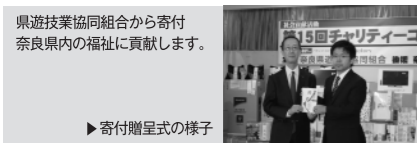
平素はワンネスグループの活動に、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。皆さまの温かなご支援は、私たちの活動の励みです。今後ともよろしくお願ひいたします。

### 【献金して下さった方(五十音順)】

相澤伸子様/青木どり様/石橋和幸様/栄林ヒサ子様/尾崎美佐子様/香川英司様/粕谷ひとみ様/カトリック御所教会様/カトリック富雄教会様/カトリック登美が丘教会様/カトリック大和高田教会様/カトリック大和八木教会様/川崎つばさ様/久保田博様/栗本由紀様/斎藤安則様/高木篤司様/高橋博美様/田口大輔様/手島俊子様/奈良総合法律事務所 内橋裕和様/奈良総合法律事務所 荒木秀夫様/奈良総合法律事務所 倉橋毅至様/奈良総合法律事務所 東穂忠幸様/なら法律事務所 朝守令彦様/西川進様/西田みち様/西大和カトリックセンター様/廣田美知子様/堀内典子様/弁護士 宮坂光行様/森美紀様/森本博子様/村西黄宝様/矢野隆彦様/横田誠様/吉田暁子様/吉留マサ子様...その他匿名の方

### 【献品して下さった方(五十音順)】

井上福子様/荻野みき子様/株式会社マイルストーンデザイン様/岸美子様/河野晃子様/小浦依子様/重田英治様/酢谷宣子様/原貴美子様/福井ヒデ子様/増田幹子様/丸尾純一様/丸尾則子様/宮崎竹男様...その他匿名の方 (1月9日分まで掲載)



昨年10月、奈良県遊技業協同組合(相羽宗一郎理事長)のチャリティイベントにおいて、県内の社会福祉団体のひとつとして、ワンネスグループへ50万円の寄付をいただきました。また奈良県で活動を通じ、10年を迎える当グループの様々な取組をご理解いただく機会ともなりました。頂戴した寄付金は、地域福祉のために有効に使わせていただきます。

★献金はこちらへお願いいたします★  
ゆうちょ銀行 店名)四五八 店番)458  
普通口座)0387467  
口座名)ワンネスグループ依存症関連問題基金

【編集人】  
Healing Garden Care Center 代表:矢澤祐史  
〒635-0065 奈良県大和高田市東中2-10-18  
TEL0745-22-0207 e-mail:info@garden-ag.org  
【発行人】  
関西障害者定期刊行物協会  
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階  
定価:100円

## ONENESS MIND ゲストコラム

ワンネスグループに縁のある方からのメッセージをお届けします!

vol.4

ならまち法律事務所  
弁護士 宮坂光行さん



●Profile  
1974年生まれ、1999年弁護士登録。幅広い取り組みを行い、少年事件、刑事事件にも力を入れる。奈良弁護士会の刑事弁護における入口、出口支援のあり方を検討するプロジェクトチームに参加。今年から、奈良市に「ならまち法律事務所」を開設。

私とワンネスグループとのつながりを振り返ると、10年以上遡ります。自身の『奈良ダルク』を開設し、支援を広げていくために奈良県中を駆け回っていた矢澤さんの姿、現在の『ガーデン』の大部屋に支援者が集まって、卓球大会を開いた時の熱気などが懐かしく思い出されます。

弁護士として仕事をしていると、例えば刑事弁護で、依存症を抱えるクライアントと関わる場合があります。弁護で依存症は治せません。困った時は、いつもワンネスグループに助けってもらってきました。仕事でお世話になるだけではありません。ワンネスを訪問し、スタッフやメンバーの生き生きとした姿、とりわけ以前見かけた時と別人のような姿を目にすると、絶望を希望につなげる大きな力を分け与えてもらった気持ちになります。

ワンネスでは、以前から回復につながった「その先」をどうしていくかが課題だと自覚されていましたが、近年は特に就労支援にも力を入れられ、他機関と連携して着実な実績を重ねているとのこと。ますます頼もしく思っています。

ところで私の事務所には、ニュースレターを(おそらく)すべてファイリングして保管しています。「HEALING GARDEN 陽だまりの庭」第1号は、平成17年12月1日発行です。創刊号に寄せた矢澤さんの言葉が好きで、たまに読み返します。「俺はガキの頃ミキサー車の運転手になることが夢でした。でも、薬物依存になれました。」ワンネスでは、依存症はただの病気ではなく、希望でもあるのです。

この寄稿文を執筆している今日の朝も、1人の方をガーデンに受け入れてもらいました。彼にも希望が分け与えられ、ニュースレターが発行されるころには、今朝の表情とは違った顔になっていることを祈りつつ筆を置きます。

※写真背景のキャラクターは、奈良弁護士会公式キャラクターの「こまちゃん」。奈良県の鳥、コマドリがモチーフ

## イベント情報 【すべてのお問合せ】

TEL 0745-24-7766(ワンネスグループ本部) / <http://oneness-g.com>

ワンネスグループでは全国各地で依存症に関するイベントを行っています。詳しくは各イベントのチラシ、またはワンネスグループのホームページをご覧ください。スタッフ一同お待ちしております! ぜひお近くの会場へお出かけください!

### ★依存症を知るセミナー★

- 【大阪・大阪市】2月10日(水) 18:30～20:30、3月16日(水) 13:30～16:30  
ドーンセンター中会議室2(大阪市中央区大手前1-3-49)
- 【京都・京都市】3月19日(土) 13:30～16:30  
京都社会福祉会館第1会議室(京都市上京区雅楽丸太町中之町519)
- 【奈良・奈良市】3月8日(火) 18:30～20:30  
エルトピア奈良小会議室3(奈良市西木辻町93-6)
- 【兵庫・神戸市】2月27日(土) 13:30～16:30  
兵庫県中央労働センター 202号室(神戸市中央区下山手通6-3-28)
- 【愛知・名古屋】3月11日(金) 18:30～20:00  
名古屋市中区小会議室3吹上ホール第4会議室(名古屋千種区吹上2-6-3)
- 【岐阜・岐阜市】3月18日(金) 18:30～20:30  
岐阜市文化センター第1会議室(岐阜市金町5-7-2)

### ★女性の依存症と回復セミナー★

- 【大阪・大阪市】3月19日(土) 19:00～21:00  
難波市民センター第3会議室(大阪市浪速区湊町1-4-1)

### ★フォーラム★

- 女性の依存症回復における「治療共同体」の役割  
【大阪・大阪市】2月3日(水) 13:00～16:30  
ドーンセンター特別会議室(大阪市中央区大手前1-3-49)

### ★沖縄地区セミナー&相談会★

- 【沖縄・那覇市】2月20日(土)、3月19日(土)  
セミナー 17:30～20:00 / 相談会 20:00～21:00  
沖縄県男女共同参画センター(那覇市西3-11-1)
- 【沖縄・石垣市】2月13日(土)  
セミナー 13:30～15:00 / 相談会 15:00～16:00  
石垣市市民保健部健康福祉センター2階視聴覚室(石垣市豊野城1357-1)
- 【沖縄・宮古島市】3月12日(土)  
セミナー 13:30～15:00 / 相談会 15:00～16:00  
宮古島市中央公民館2階研修室(宮古島市平良字下里315)

### ★ワンネスファミリーグループセミナー★

- 臨床心理士加藤力がサポートする家族のためのセミナー  
【東京・江東区】2月20日(土)、3月19日(土) 13:30～17:00  
NPO法人セルフ・サポート研究所(東京都江東区亀戸3-61-22 2階)  
参加費:4000円(1名のみ)、6000円(ペア)、3名以上で参加の場合、事前に連絡が必要(限定15名)

### ★若者たちへの依存症予防啓発

- 「ベリタレ。×RECOVERY TRIBE」★  
【大阪・大阪市】3月13日(日) 14:00～ 雨天中止  
アメリカ村三角公園内特設ステージ(大阪市中央区心斎橋2)  
若者文化発信地のアメ村で毎月開催されるイベント「ベリタレ。」と、ワンネスグループのライブパフォーマンスがコラボレーション。卒業、新入学時期の若者に、依存症予防啓発を行う。

## メディアで紹介されました!

- 11月5日 月刊「潮」12月号/急増する「女性のアルコール依存」(フラワーガーデン取材)
- 12月11日 琉球新報/子どもへの薬物影響を考えるセミナーについて
- 12月17日 沖縄タイムス/子どもへの薬物影響を考えるセミナーについて
- 12月13日 京都新聞/大麻や薬物乱用を考えるセミナー(京都)について
- 12月13日 毎日新聞/大麻や薬物乱用を考えるセミナー(京都)について
- 12月24日 沖縄タイムス/子どもへの薬物影響を考えるセミナーについて
- ・毎週月曜 14:00～/木曜 22:30～ J:COM「あした笑顔になあれ」
- ※東京地区20局で放映中(放送終了後、YouTube「ワンネスグループ」チャンネルでも配信)
- ・毎週火曜 9:40頃～ FM沖縄Finez! /「リカバリーアライブ 依存症を生きる」
- ※大城勝太さんパーソナリティの番組内で、SPJ沖縄スタッフが出演中

ワンネスグループの活動が、新聞やテレビなどで紹介されました。グループのホームページでは記事をご覧ください。  
<http://oneness-g.com>

取材のお問合せ・お申込み  
ワンネスグループ本部  
TEL 0745-24-7766

## KSKS GARDENの記録

～自分を好きになることから始めよう～

# Oneness Mind

ワンネスマインド

vol.8

薬物、ギャンブル、アルコール依存症回復のエキスパート 依存症でお困りならご相談ください。(受付時間10:00～17:00)  
**ONENESS GROUP** 依存症相談ダイヤル ☎0120-111-351 依存症SOS相談メール:sos@oneness-g.com

## 2016年もワンネスグループは積極的に活動します!

### ●新たな10年への第一歩へ

明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情をたまり、誠にありがとうございました。私たちワンネスグループは昨年、10周年の節目を迎え、今までの取り組みの総括とともに、一層の飛躍を誓った年となりました。お陰様を持ちまして、これまで施設の規模や活動の幅を拡張し続けることができ、いまだ回復の光を見ることがかない友人…依存症者本人たちへ、本人へどのように接してよいか、長い時間苦しみの渦中にいるご家族はじめ周囲の方々へ、分け入って手を差し伸べていく使命に取り組むことができました。これからも依存の病に苦しむ多くの方やご家族に、安心と安らぎを魂に宿し、一隅を照らす存在でありたいと願っております。

### ●2016年も最先端のプログラムを積極的に導入

我々は回復支援施設や社会復帰支援事業を運営し、クライアントやご家族と向き合うことを使命の大きな柱にしておりますが、その一方で、よりよく回復し、自分らしい人生を生きるためのプログラムの開発や導入も同じように、活動の大きな柱としてとらえております。世界にはたくさんの優れたプログラムがあります。それらを積極的に導入し、今までであるものに加えることによって、また新しい支援の形が生まれることは経験済です。本年も年初からセミナーやワークショップなどのイベントが相

次ぎます。まず1月下旬には、神経言語プログラミングをアディクションやトラウマに応用した、独自のモデルで著名なリチャード・グレイ博士をお招きします。また、昨年に引き続き、3月にはゲシュタルト療法のステーブ・ピナイ・ガンサーさんが、昨年10月に続き、2回目の来日を果たし、東京にてワークショップを開催します。そして6月にはエリクソン催眠直系のロクサーナ・エリクソン・クライン博士も再来日いたします。特にロクサーナ先生は、同僚であるダン・ショート博士も同時来日され、ダブル講師でのジョイントワークショップです。昨年開催したワークショップがさらに発展することになり、ロクサーナ先生方も期待感を持って準備をしてくださっており、私たちもうれしく思っています。他にも超一流セラピストの来日を予定し、今、準備を整えているところです。依存症に関わる方だけでなく、自分の人生をより自分らしく生きたい、またそれをサポートしたいと思われる多くの方に最先端のプログラムに触れていただきたいと考えています。

### ●依存症専門職の資格認定を活性化

本年は、数年来取り組んできました海外資格認定団体との提携も進展させてまいります。依存症回復をサポートする仕事を専門職として確立し、資格化することで、国内の依存症回復支援を充実させていきたいとの思いがあるからです。世界規模で展開している依存症専門職認定組織であ

るICCE(国際アディクション専門職認定教育センター)の国際理事としてのプロセスを進行中です。世界標準のカウンセラー育成プログラムを、日本語で国内でも実施できる準備が整いつつあります。また、ギャンブル依存症に特化した団体であるIGCCB(国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会)モデルの導入も、日本最初の認定試験の実現に向けて最終段階に入り、いよいよ沖縄米軍の協力を元に試験を実施します。さらにインタベンション認定団体のNADAI(全米薬物・アルコールインタベンション協会)の認定プログラムも導入を進めております。当グループで回復の道を着実に歩むスタッフがさらに社会で活躍できる環境を整備するためにも、これらの資格認定の動きを活発化させます。依存症回復支援にどんどん取り入れ、ワンネス独自のシナジーを生み出す展望のもと、活動しております。

これらの多彩な取り組みに、本年も一層のご声援をお寄せくださいませ。勝手ながら最後に皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

2016年1月  
一般財団法人ワンネスグループ  
代表理事 矢澤祐史

ONENESS GROUP ワンネスグループのエネルギーは、今、全国に広がっています。



一般社団法人 GARDEN (奈良)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



日本ファミリールイフタベンションセンター (奈良・名古屋・沖縄・東京)  
本人を認得し治療へ繋げるサポート 依存症家族のための相談窓口



一般社団法人 セレニティパークジャパン(奈良)  
ギャンブル・アルコールなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン(名古屋)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン(大阪)  
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



フラワーガーデン(奈良)  
女性専用の依存症や生きづらさなどの依存症治療共同体



Report

## 開発者ルーカス・ダークス博士とともに学んだ5日間

# ソーシャルパノラマ・コンサルタント認定コース

人間関係や自分自身の問題を客観視して、変容をもたらすメンタルスペース心理学「ソーシャルパノラマ」をワンネスグループが日本へ紹介いたしました。

12月5日(土)～7日(月)、12日(土)、13日(日)in東京



▶ルーカス博士(写真中央)のデモンストレーション風景。時に真剣に、時に和やかに過ごされました



▲高尾山にトレッキングへ。自然が大好きだというルーカス博士



ワンネスグループ10周年を迎えた昨年は、グループの今後を予見させるかのように積極的に動き、海外とのコネクション作りや新たなプログラム導入に奔走した1年となりました。その1年の締めくくりとなったのがメンタルスペース心理学ソーシャルパノラマのコンサルタント認定コースの5日間セミナー。オランダの心理学者であるルーカス・ダークス博士が開発されたプログラムで、自分の心の中を一種の空間のように認識し、関係する人との関係や、自分自身の状態を客観視することで、自分自身の意識をより明確に認識し、問題そのものの見え方や捉え方を変容させてくれるもの。メンタルスペース心理学をベースに構築されているプログラムで、シンプルな方法でダイナミックな効果を得ることができます。今回は縁あってルーカス博士、自らが来日してください、直伝してくださいました。

今回の参加者の皆さんは、カウンセリングを既に学ばれている方がほとんど。プログラムにも積極的に参加してくださいました。ルーカス博士もプログラムへのご手ごたえを非常に感じてくださり、参加して下さった方の熱意との相乗効果で、プログラム自体がさらに深まったと喜んでくださいました。参加して下さった皆さんに感謝です。

私たちがこの度、初めてルーカス先生にお会いしたわけですが、フレンドリーでプログラムを通してアーティスティックな雰囲気も感じられました。またセミナーがお休みの日には矢澤代表らと一緒に、高尾山に趣味のトレッキングに出かけられたり、築地市場を見学されたりと、アクティブに過ごされていました。初めてのセミナーを終え、ソーシャルパノラマは日本人の感性との親和性が非常に高いと感じています。今後もワンネスグループが主体となって、もっと多くの皆さまにお届けしたいとワクワクしています。ルーカス博士も日本とても気に入ってください、今年7月後半から8月にかけて、ルーカス博士の再来日が決定しています。ソーシャルパノラマ・コンサルタント認定コース、さらには上級コンサルタントの資格取得プログラムも開催予定です。詳しい内容が決まり次第、ワンネスグループホームページでお伝えします。

参加して下さった方の感想 /

- ◆セルフイメージ、自分の無意識にアクセスするプロセスが斬新でした。体験的にワークを受けられたので、経験として得ることができましたし、様々な形で実践・応用が効き、無限の可能性を感じました。
- ◆期待を超える内容でした。NLPをより高く、深く、活用できると共に、どんな人にもセッション活用できると思います。運営スタッフのホスピタリティに大変感謝しています。
- ◆家族間・職場で、とても応用範囲の広い素晴らしいワークショップでした。またルーカス博士のペインティングが素晴らしく、芸術性が高い雰囲気です。5日間を楽しく過ごさせていただきました。

次回の日程 7月29日(金)～31日(日)、8月6日(土)、7日(日)  
 コンサルタント認定コース、上級コンサルタントコース  
 8月8日(月)、9日(火)  
 トラウマリカバリー・鬱の対処法ワークショップ

★その他のワークショップ★  
**ファミリーコンステレーションワークショップin東京**  
 3月5日(土)～6日(日)  
 ※ステイブ・ピナイ・ガンサー先生によるゲシュタルト療法と家族療法を用いたワークショップ。詳しくは今号に同封しております付録チラシをご覧ください。

**エリクソン催眠プラクティショナー、マスタープラクティショナー認定コース**  
 プラクティショナー認定コース6月2日(木)～5日(日)  
 マスタープラクティショナー認定コース6月10日(金)～13日(月)  
 ※ミルトン・エリクソン直系ロクサーナ・エリクソン博士と、ダン・ショート博士のダブル講師で開催。詳しくはワンネスグループホームページを

見・早期治療が重要です。入所型のプログラムのような、生活全面をサポートする密度が高い支援とまではいきませんが、まずは専門的なケアにつながることで、変化を感じていただければと考えています。



◎セレニティパークジャパン ナイトコース<第1期>  
 【日時】1月20日(水)～6月29日(水) 毎週水曜19:00～21:00  
 ※回数水曜日以外に開催予定。全28回で、2月末までは途中参加も可能  
 【場所】セレニティパークジャパン(奈良県大和高田市東中2-10-18)  
 【問合せ・申込み】セレニティパークジャパン(担当/三宅)  
 TEL0745-24-2050 / e-mail:miyake@spj-ag.org  
 ※費用などの詳しい内容はお問合せください

information

## 休職や休学せずに依存症回復を目指したい方へ 奈良県で「ナイトコース(夜間通所型)」開設!

「ギャンブル依存症かどうかわからない」「回復したいけれど、退職(学)や休職(学)は難しい」「依存はやめているけれども継続できるか不安」…。このようなお悩みをお持ちの方に向けた新しい選択肢として、ギャンブル依存症回復支援施設セレニティパークジャパン(奈良)に「ナイトコース」が開設されました。コース内容は、日中施設で提供しているプログラムに加え、職場や家庭で応用できる、ナイトコース独自のプログラムをご用意。利用にあたって、医師や専門家による依存症の診断は必要ありません。また、ご本人ではなくプログラムに興味をお持ちのご家族の利用も可能です。参加の秘密は守られます。また職業を明かす必要もありません。依存症は進行性の病気ですから、早期発

Report

## グループ各施設の治療共同体メソッドを底上げ!

# アメリカのトップクラス施設『アミティ』のスタッフが来日し、トレーニングを実施中。

1月11日～2月5日in奈良



フラワーのスタッフ、クライアントと一緒に



クライアントの目をじっと見て、思いを届けるように話すララニーさん



クライアントと思いを交換し合ったプログラムに

『アミティ』とワンネスグループは、2010年8月のスタッフ研修に始まり、翌年には共同代表のナヤ・アービター氏、ロッド・マレン氏を招いてのフォーラムを開催するなど毎年交流を重ね、そのノウハウを学び、日本での依存症回復支援に積極的に取り入れながら友好関係を築いています。今回は、女性向け外来施設のカウンセラーを務めるララニー・ベットウエイ氏が、約1か月、グループの女性専用施設「フラワーガーデン」を中心に、奈良県内の施設を来訪して下さっています。フラワーガーデンのスタッフやクライアントと一緒にプログラムを行い、週末にはセミナーやフォーラムにも参加して下さる予定です。フラワーガーデン施設長によりますと、存在そのものが癒しと言えるほどの雰囲気だそう。調子が悪く、普段は寝ていることが多いクライアントが起き上がって、彼女の話に聞き入っていたとか。ララニーさんの言葉、一つひとつに深みや思いやり、愛、温もりを感じるそうです。世界トップクラスの治療共同体アミティのノウハウが直伝され、フラワーガーデンをはじめ、グループ各施設がますます活性化されることと期待しています。

### 治療共同体「アミティ」とは?

アメリカ・アリゾナ州にあり、依存症回復の理想郷とも言われている施設。1980年代より活動をしており、依存症を患っている方がともに生活をする中で、回復のノウハウをバトンのように受け渡し、お互いがお互いを癒し支えていく「治療共同体モデル(TC)」を確立しました。



★フォーラムを開催!★  
 女性の依存症回復における「治療共同体」の役割  
 後援：法務省  
 日時：2月3日(水) 13:00～16:30  
 (開場 12:30)  
 会場：ドーンセンター特別会議室  
 (大阪市中央区大手前1-3-49)

Report

## 薬物乱用と大麻問題について考える緊急セミナー

薬物乱用と子どもたちへの影響を考える 緊急セミナーを関西(奈良・大阪・京都)と沖縄で開催

昨春秋は「小学生の大麻所持」「向精神薬違法販売」など、薬物乱用に関する問題や事件が大きく取り上げられました。また年明けには沖縄で高校生、京都では大学生らが大麻所持で警察に逮捕されたというニュースも。薬物に関するニュースが後を絶たない現状の中、特に小学生の乱用については、同時に子どもたちに対する親(大人)のあり方が問われる機会と考えられます。この問題に対するワンネスグループのアクションとして、昨年12月に関西(奈良・大阪・京都)と沖縄で、緊急セミナーを開催いたしました。

セミナーでは、かつて大麻や向精神薬の乱用問題で苦しんだ当事者が体験談を通して、若年者の乱用問題は決して稀なケースではないこと、乱用から依存へと移行する可能性の高さが伝えられました。さらに関西地区では高校や大学で実施している啓発活動の内容も紹介。沖縄では県の担当者や大学教授、子育ての専門家や地元PTAの方などによるパネルディスカッションを開催し、それぞれの立場から大人のあり方についてお話いただきました。

薬物乱用のみならず依存の問題についても、従来行われていた「ダメ」という啓発が必要一方で、「なぜ使用するのか」という子ども達の心や、子どもの身の周りの環境に目を向ける必要があります。「10代という早い段階から、薬物乱用の危険についてリアルな情報を得ていたならば、大麻などを興味本位で使用しなかったかもしれない」「家族や周囲の人たちがもっと子どもたちに関心を寄せることが必要」「乱用から依存へ進んだ時には、やはり家族の手助けが必要。処方薬は違法ではない分、深刻な状況になっても対処がされない場合が多い。その分、正しい情報を得ることが必要」といった声が、ワンネスグループの施設利用者から体験談として寄せられました。



沖縄会場での様子

Surprise

## ワンネスグループスタッフ、ジャネット・ジャクソンさんにお会いする!!



こんなにすばらしい日があるのでしょうか!それは昨年11月19日のこと。ライブ公演のために大阪を訪れていた、アメリカの超有名シンガー、ジャネット・ジャクソンさんとご主人に、矢澤代表はじめワンネスグループスタッフはお会いしたのです。私たちをジャネットさんにつないで下さったのは、世界を飛び回って活躍されている依存症回復のエキスパートであるローランド・ウィリアムズさん。いつもワンネスの活動を温かくサポートして下さるウィリアムズさんからの、一生忘れられないサプライズプレゼントです。

私たちはライブ前の貴重なひと時におじゃまし、スタッフ一行はひとりずつ、自己紹介させていただきました。私たちの目の前にいるジャネットさんは、パワフルでクールなステージ上での雰囲気とは異なり、やわらかで優しい声でかわいらしい印象。ご主人に寄りそう姿に愛と思いやりを感じます。また私たちの活動についても、熱心に耳を傾け、「とても素晴らしい活動をしていると思います。応援しています」とメッセージをいただきました。その後、リハーサルや舞台裏、ケータリングの席にも同行させていただき、ライブも存分に楽しみ、一行はジャネットさんのエネルギーをしっかりとチャージしたのです。

パフォーマンスはもちろん超一流ですが、何よりもジャネットさんの人柄にすっかり魅了された私たち。彼女のように愛や癒し、元気を伝えられるような存在に、私たちが成長していきたいと感じてきました。ジャネットさんご夫妻、ウィリアムズさん、本当にありがとうございました!! またお会いできますように。

